

めがみちゃんの令和4年度舟形町事業紹介♪

めがみちゃんは今日も舟形町のために大忙し。今日は令和4年度に第7次総合発展計画の3年目として舟形町で取り組む事業について、いくつかピックアップして、役場の人たちに聞いてきたものを紹介してくれるそうです。



農業関係の事業紹介は前回の広報に載せてるシ♪



【前回広報はコチラ】

1つ目の注目事業 **産婦健診費用助成事業** (事業費139千円)



～こんな悩みはありませんか～

子どもが生まれたばかりで、慣れない育児と寝不足で体調が戻っていないのに何もかもが大変。誰かに相談したいな・・・



担当職員より

町では、妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない支援に取り組んでいます。出産から1ヵ月の産後間もない時期に、お母さんの体調の回復や授乳状況などの産後の健康状態を定期的に健診することで、育児不安を軽減し産後うつなどを防ぎ、母体の健康を保つための事業です。

実際に産婦健診で病院にかかる場合・・・
 出産後の2週間健診・・・約2,800円
 1ヵ月健診・・・約4,200円



健診後に申請することで、これらの健診料金が**無料**に！

◎さらに、産後1ヵ月健診の前には、保健師が自宅へ赤ちゃん訪問をして、お母さんの心身の状況を把握し、育児方法のアドバイスなどを行い必要に応じて産後ケアにつなげます。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係 ☎(32) 0810

2つ目の注目事業 **舟形町出産支援給付金** (事業費2,342千円)



～こんな悩みはありませんか～

出産にかかる費用はどれくらいなんだろう？産後の体調も不安で働けるかどうか分からないし、子育ての経済的負担も心配・・・



担当職員より

出産・子育ての経済的負担を軽減するために、山形県の平均的な出産費用と出産育児一時金との差額相当額の一部を、子どもが生まれた家庭に出産支援給付金として県と町から給付します。これにより、出産・子育ての経済的負担を軽減します。

※令和4年4月2日～令和5年3月31日の間に生まれた方が対象

～実際に出産にかかった費用が60万円の場合～【山形県の平均的な出産費用額は52万円(令和3年度)】

- A. 出産一時金(固定額)・・・42万円
- B. 出産支援給付金(県からの給付)・・・5万8,000円
- C. 出産支援給付金(町からの給付)・・・5万8,000円(限度額)

計算式

60万円(出産費用)－(A+B)＝12万2,000円
 12万2,000円－C＝**6万4,000円(実際の支払額)**※

※Cは限度額のため、実際の支払いを給付が上回る場合は、その分までの支給となります。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課福祉係 ☎(32) 0655

3つ目の注目事業 **人間ドック等拡充健診事業** (事業費6,131千円)



～過去3年(平成29～令和元年)の舟形町の死亡原因～

令和元年度	平成30年度	平成29年度
1位 悪性新生物(がん)	1位 悪性新生物	1位 悪性新生物
2位 老衰	2位 老衰	2位 心疾患
3位 脳血管疾患	3位 心疾患	3位 老衰



山形県保健福祉統計年報より引用



担当職員より

舟形町の死亡原因の1位は数年悪性新生物(がん)で、早期発見・早期治療による死亡率の低下を目指して、ワンコイン(500円)がん検診を実施しています。今年度は40代女性の乳房エコーを追加し、ワンコインがん検診を継続実施します。

また、毎年死亡原因の上位に入っているのが心疾患です。心疾患には狭心症や心筋梗塞、不整脈、心不全などがあり、これらの病気の早期発見のために心筋疲労度検査を含む3項目のセット健診と血圧脈波検査を「人間ドック等拡充健診」として実施します。

人間ドック等拡充健診の内容 (①～③をセットで1,000円で受診可能)

- ①腹部超音波検査(4,950円)・・・超音波を利用して肝臓・胆のう・腎臓・脾臓・膵臓などの臓器に腫れや腫瘍がないかを確認します。
- ②心筋疲労度検査(1,870円)・・・心筋が疲労している状態、気が付かないうちに心不全になっていないか発見するのに有効な検査です。(血液検査)
- ③甲状腺機能検査(2,310円)・・・甲状腺ホルモンの分泌状態を調べます。
- ④血圧脈波検査(500円)・・・血管の硬さやつまり具合を測定し、心筋梗塞・脳梗塞・脳出血などの危険度を知ることができます。

50、60歳の節目年齢の方対象
1泊2日人間ドックへの助成

町で指定した医療機関で1泊2日の人間ドックを受けた方に対し、検診料金の助成を行います。詳細は決まり次第再度お知らせします。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係 ☎(32) 0810

4つ目の注目事業 **日本一のおいしい給食食育推進事業** (事業費6,871千円)



～こんな事業です～

- ・生産者の顔が見える安全・安心な地元食材をたくさん使った給食を提供します。
- ・町出身のプロ料理人による地産地消レシピの開発や地元食材の使用率アップを目指し、取り組みます。



担当職員より

新鮮で安全な地元食材を使った日本一おいしい給食を子どもたちに食べてもらうことで、舟形町を好きになって、住み続けてほしいという思いがこもった事業です。町、学校、保育園、栄養教諭、調理師、町内店舗等が協力し、取り組みます。

【献立例】



来月号より当事業についての広報連載がはじまります、お楽しみに！

▼問い合わせ／舟形町教育課学事係 ☎(32) 2379